

「道路及び河川等維持管理統合業務委託」受託者の特定について（公募型プロポーザル方式）

令和4(2022)年8月31日  
栃木県安足土木事務所

道路及び河川等維持管理統合業務委託における受託者の選定にあたり、公募型プロポーザル方式により、下記のとおり実施しました。

1 特定された受託者  
安蘇建設業協同組合

2 受託者の選定及び特定の方法について

受託者の選定及び特定にあたっては、参加表明書の評価（第1次審査）及び業務提案書の評価（第2次審査）により、「道路及び河川等維持管理統合業務委託における受託者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において審議し、安足土木事務所建設工事等請負業者指名選考委員会（以下「選考委員会」という。）の承認を受け決定しました。

評価項目・判断基準及び評価のウェイトについては、別表「業務提案書評価総括表」のとおりです。

選定委員会名簿

	所属・役職等
委員長	栃木県安足土木事務所次長兼企画調査部長
副委員長	栃木県安足土木事務所次長兼保全第二部長
委員	栃木県県土整備部道路保全課課長補佐
委員	栃木県安足土木事務所整備部長
委員	栃木県安足土木事務所企画調査課長

3 経過

(1) 公告・説明書配布

令和4(2022)年6月17日からプロポーザル手続開始の公告及び説明書の配布を行いました。

(2) 参加表明書の提出者について

安蘇建設業協同組合から参加表明書の提出がありました。

(3) 業務提案書の提出者の選定について

選定委員会において業務提案書の提出者を選定しました。入札参加資格要件の全てを満たしていることを選定基準とし、令和4(2022)年7月4日に業務提案書の提出者に選定した旨通知しました。

(4) 業務提案書の提出について

選定者から業務提案書が提出されました。

(5) 業務提案書の評価・特定について

令和4(2022)年7月19日の選定委員会において、業務提案書の提出業者からヒアリングを実施し評価を行い、安蘇建設業協同組合の業務提案書を特定しました。なお、業務提案書の評価内容については、別表「業務提案書評価総括表」のとおりです。

その後、選考委員会の承認を受け、令和4(2022)年7月25日に特定した旨通知しました。

なお、特定理由については、業務提案書における課題に対する的確性や実現性が高いと判断されたためです。

道路及び河川等維持管理統合業務委託 業務提案書の特定 評価総括表

業者名		評価基準		評価結果	備考
		評価区分	評価点		
主任技術者の業務経歴	過去15年間の道路維持管理業務又は河川砂防施設維持管理業務の実績	・経験あり	20	20	
		・経験なし	0		
事業者の業務経歴	過去15年間の道路維持管理業務及び河川砂防施設維持管理業務の受注実績	・安足土木事務所管内（佐野市）における道路維持管理業務又は河川砂防施設維持管理業務の受注実績が合わせて2件以上	20	20	
		・栃木県内における道路維持管理業務又は河川砂防施設維持管理業務の受注実績が合わせて2件以上	10		
		・上記以外	0		
業務の実施方針及び手法（特定テーマに対する提案）	「テーマⅠ」 災害発生や異常気象時の対応に関する提案及び排水ポンプ車の出動体制に関する提案	・災害発生や異常気象（夜間・休日含む）に対する事前準備と初動・指揮体制確保に関する留意点	5	3	
		・突発的な異常気象に対する準備体制についての留意点	5	4	
		・道路アンダー部の冠水や河川における緊急排水についての留意点	10	7	
「テーマⅡ」 道路維持管理業務における危険ポイントや留意点及び作業員の適正配置に関する提案		・適正な除雪体制の確立に向けた課題とその改善策について	5	3	
		・融雪剤散布時の安全対策について	5	4	
		・業務における創意工夫についての的確性、実現性及び妥当性	10	7	
「テーマⅢ」 河川・砂防施設維持管理業務における危険ポイントや留意点及び作業員の適正配置に関する提案		・重要水防箇所や越水実績など地域特性に関する内容の的確性及び妥当性	5	3	
		・異常水質発生時の留意点（休日含む）	5	3	
		・業務における創意工夫についての的確性、実現性及び妥当性	10	6	
合計			100	80	